

『グリーンハイツ富士見』竣工式典を開催

旧万沢中学校跡地に建設を進めていた集合住宅「グリーンハイツ富士見」が完成し、去る3月4日(火)、隣接する旧万沢中学校屋内運動場で竣工式が行われました。

式典は、定住化促進委員や町関係者およそ60人が出席し、佐野町長が「町内外から入居してくれる若者と富士見区の区民が交流を図る中で、子育てをしていただき、地域の活性化につなげていければという願いを込めて建設しました。」と式辞を述べました。

そのあと、萩原町議会議長の祝辞や工事関係者への感謝状の贈呈の後、完成した集合住宅のお披露目がされました。

この住宅は鉄骨鉄筋コンクリート造2階建ての耐震構造となつていて、1戸当たりの床面積はおよそ52m²、3DKの室構成となつていています。

工事期間中は、富士見区民の皆様にご協力を賜りました事に改めて感謝申し上げると共に、今後は入居してくれる若者を温かく迎えてくださいますよう、ようしくお願い申し上げます。



竣工式の様子



グリーンハイツ富士見



贈呈式



渡部陽一氏による記念講演

日本道路建設業協会から 「道の駅とみざわ」に AEDを寄贈

2月20日(木)、南部町役場にて、日本道路建設業協会関東支部古市光支部長、小畠知夫事務局長が来庁し、商工会、道の駅とみざわ所長が出席する中、町長室においてAEDの寄贈式が行われ、古市支部長から佐野町長に手渡されました。

その後「道の駅とみざわ」にて職員を対象にAED取扱い講習会が行われました。

今回の寄贈は一般国道に設けられている「道の駅」にまだ未設置の箇所が多く見受けられるところから、道路整備に関することを主要な生業としている道建協として、AED未設置の「道の駅」が一箇所でも多く解消されるよう支援し、道路利用者が安心して利用できるように寄贈したものです。

生涯学習フェスティバル・文化講演会が開催されました

2月23日(日)、南部町文化ホールにおいて生涯学習フェスティバル・文化講演会が行われました。フェスティバルでは「家庭の日」「青少年を育む日」の作文・標語・ポスターの優秀作品の展示と表彰をはじめ、作文・弁論発表では栄小学校 青島佳大朗さん、万沢小学校 今村零さん、南部中学校 植田遙さんが緊張しながら堂々とそれぞれの発表を行い、内船中組分館・文京区公民館代表の方による分館・公民館の実践発表が行われました。

また、今回は文化協会と共に講演会を開催、講師として戦場カメラマンの渡部陽一氏を招き、「ファインダー越しに見た命の現場」「戦場からのメッセージをあなたに」と題し記念講演が行われました。講師の独特な口調と大きなアクションでの講演は会場を多く盛り上げました。

講演会を開催、講師として戦場カメラマンの渡部陽一氏を招き、「ファインダー越しに見た命の現場」「戦場からのメッセージをあなたに」と題し記念講演が行われました。講師の独特な口調と大きなアクションでの講演は会場を多く盛り上げました。



研修会の様子

2月5日㈬、3月4日㈭総合会館でゲートキーパー養成研修会が行われました。このゲートキーパー養成研修会は日々様々な業務で地域住民に接する機会の多い役場職員等を対象に、自殺やうつ病に関する知識を養い、早期発見、対応、専門機関等につなげることができる、いわゆるゲートキーパーを養成する養成研修会を、岐阜保健所と町が協同し開催しました。

2月は、講師に岐阜病院精神科医長坂先生を招き、「うつ病ってどんな病気? 自殺について」、3月は、県立大学福祉コミュニケーション学科准教授太塚先生を招き、「ゲートキーパーとしての来訪者への対応について」の講義をしていただきました。

近年、隣近所の付き合い等が希薄になりました。「お互いに関心を持つこと、ちょっとと気になつたら、お隣に一声かけて」を心がけていただぐとあります。

ゲートキーパー養成研修会

睦合小学校 卒業証書作り

1月15日㈬、睦合小学校の6年生が

身延町和紙の里から宮本さんを講師に招き、和紙で卒業証書作りを行いました。この行事は今年で27年目となり、睦合小学校恒例行事となっています。

5年生の時に原料のみつまたを刈り取り、蒸煮・皮はぎを行い、6年生で煮熟・漂白・除塵・水流



紙すき作業



打解・叩解作業



お歌を歌いましょう



人形劇「大工と鬼六」



勉強会の様子

第1回目の勉強会には、山梨県岐南農務事務所農業農村支援課の伴野課長を講師に招き、普段当たり前になつてゐる町内の資源を各グループで掘り起こし、どのように活用すれば地域に潤いが出てくるのかなどの意見交換を行いました。

次回は、3月下旬に第2回目の勉強会を開催を予定しております。

興味のある方は、産業振興課農政担当 ☎ 64-4839 (直通)までお問い合わせください。

地域資源活用勉強会

「わくわくお話し会」

2月22日㈯図書館では、ボランティア(たけの子会)による わくわくお話し会が開催されました。

2月の節分の行事に合わせ楽しい鬼の人形劇【大工と鬼六】や手遊びなど盛りだくさんの内容が披露されました。

また、工作では、手品遊びができる「ふしぎなお家」を作成し、子ども達は熱心に取り組みました。

これは、南部町内にあり都市部にはない自然・景観・文化・歴史・農作物などの資源を活用して、南部町の魅力をPRしていくという趣旨で始まりました。

地域資源活用勉強会